

Vol.
347
令和4年10月

みおつくし
標

土地家屋 調査士 大阪



大阪土地家屋調査士会

〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号
TEL: 06-6942-3330 FAX: 06-6941-8070
e-mail otkc-3330@chosashi-osaka.jp



大阪土地家屋調査士会
大阪弁護士会

土地の境界問題でお困りの方
「境界問題相談センターおおさか」で解決できるよ!

市民
紛争当事者



合意解決

境界の専門家「土地家屋調査士」と
法律の専門家「弁護士」との
協働による紛争解決機関です。

境界問題相談センターおおさか

隣人との話し合いによる解決を目指します。
お気軽にご相談ください。

要予約 **06-6942-8750**

受付／月一金 9:00～17:00(土・日・祝は除く)

※電話での相談はお受けいたしておりません。当日ご予約なしでお越しになられた場合
ご相談を受けていただけない場合がございますのでご注意ください。

〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号

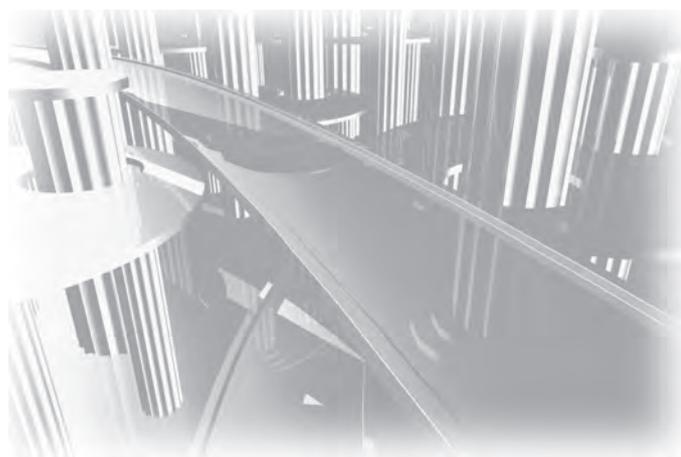
大阪土地家屋調査士会 会館5F

電話 (06) 6942-8750 (代表) FAX (06) 6942-8751

E-mail: soudan@chosashi-osaka.jp



- 4** **第79回 日調連 定時総会**
令和4年6月21・22日 3年ぶり 集合形式で開催
- 6** **近畿ブロック第66回定例協議会**
大阪会から13名の表彰状受賞者
- 8** **令和4年度 近畿大学寄付講座**
コロナ禍以来の対面講義
新任講師感想文 ～講師を担当して～
●大阪城支部 仲田隆司 ●大阪城支部 岡田真太郎
- 11** **7月31日は土地家屋調査士の日「全国一斉不動産表示登記無料相談会」の開催**
- 12** **令和4年度 事業計画実施細目**
-
- 15** 政治連盟だより 参議院選挙報告と御礼
- 16** 大阪公嘱協会だより 2022年度講演会を開催／公嘱協会社員研修会を開催
- 17** 大阪青年土地家屋調査士会だより
- 18** 協同組合だより
-
- 20** 会員異動
- 22** 常任理事会
- 23** 業務日誌
- 26** 公嘱協会の動き
- 26** 行事予定
- 27** 編集後記
- 28** 訃報／おくやみ／訃報の対応／支部別会員数



第79回 日調連 定時総会

令和4年6月21・22日

3年ぶり集合形式で開催

第 79 回 定 時 総 会

日本土地家屋調査士会連合会



令和4年6月21日（火）・22日（水）の両日にわたり日本土地家屋調査士会連合会総会が、東京ドームホテル「天空」で、会長・代議員・連合会役員150名が一堂に会し、集合形式の総会が3年ぶりに開催されました。

大阪会からは中林邦友会長をはじめ、松島稔副会長、山脇優子副会長、加藤充晴総務部長、吉田栄江財務部長、そして当職の6名が出席いたしました。

総会初日には、國吉正和名誉会長をはじめ、この1年間にお亡くなりになった方々に対するの黙とうの後、従来であれば、参加者全員で、土地家屋調査士倫理綱領を読み上げ、「調査士の歌」を斉唱するところではありますが、時節柄、倫理綱領は連合会役員が読み上げ、「調査士の歌」はテープが流されました。

定刻、柳澤尚幸副会長の開会の辞に続き、岡田潤一郎会長の挨拶の後、式典が開始され、法務大臣表彰が行われました。残念なことに大阪会からは表彰者はありませんでしたが、

連合会顕彰規定第5条表彰状受賞者には、

（敬称略）

高杉 直秀（北支部）

小牧 圭一（北支部）

西村 右文（泉州支部）

梶谷 信（北摂支部）

土谷 均（堺支部）

辰巳 好数（大阪城支部）

の6名の皆さまが受賞され、他の表彰者を含め、各単位の総会で伝達済みであるとの説明がありました。

休憩後、来賓の祝辞、来賓紹介および祝電の披露があり、その後、京都会の池谷一郎会長、長崎会の船津学会長が議長に選任され、議事に入りました。

まず、執行部から詳細な会務報告があり、議案審議に入りました。

第1号議案

- (イ)令和3年度一般会計収入支出決算報告承認の件
- (ロ)令和3年度特別会計収入支出決算報告承認の件

第2号議案

第77回定時総会及び第78回定時総会の承認の件

第3号議案

日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正（案）
（総会開催方法関係）審議の件

第4号議案

日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正（案）
（会費関係）審議の件

第5号議案

日本土地家屋調査士会連合会役員等選任規則の一部改正（案）審議の件

第6号議案

日本土地家屋調査士会連合会総会議事運営規則の一部改正（案）審議の件

それぞれが上程され、執行部からの詳細な説明の後、質疑応答があり、挙手多数で承認可決し、初日の議事が終了しました。

2日目は、午前9時から議事を再開しました。

第7号議案

令和4年度事業計画（案）審議の件

第8号議案

(イ)令和4年度一般会計収入支出予算(案)審議の件
(ロ)令和4年度特別会計収入支出予算(案)審議の件
が一括上程され、おのこの、執行部から詳細な説明があり、その後、質疑応答と続き、挙手多数で承認可決されました。

最後に、鈴木泰介副会長の閉会の挨拶があり、日本土地家屋調査士会連合会第79回定時総会は無事終了しました。（社会事業部長・中島幸広）



岡田 潤一郎 日調連会長



山脇 優子 副会長



加藤 充晴 総務部長

近畿ブロック第66回定例協議会

大阪会から13名の表彰状受賞者

令和4年7月15日（金）午後2時からJR奈良駅前の「ホテル日航奈良」の会場で、日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック第66回定例協議会（総会）が開催されました。

大阪会からは、中林邦友会長、山脇優子・相澤製雄各副会長、加藤充晴総務部長・吉田栄江財務部長・濱口泰隆業務研修部長、田中久也綱紀委員長、衛藤政宣紛議調停委員長、そして当職の10名が出席しました。

定刻、この1年間の物故者に対し黙とうをささげ、倫理綱領を司会者が朗読し、調査士の歌がCD音源で流され、貫山伸一副会長（奈良会会長）の開会の辞に続き、池谷一郎会長（京都會会長）の挨拶の後、議長に三嶋裕之副会長（兵庫會会長）、副議長に貫山伸一副会長が選任され、議事に入りました。

- 第1号議案 令和3年度会務報告の件
- 第2号議案 令和3年度収支決算報告及び監査報告の件
- 第3号議案 令和4年度活動計画（案）の件
- 第4号議案 令和4年度予算（案）の件
- 第5号議案 次期開催地について



濱口 泰隆 業務研修部長

以上の議案につき、詳細な説明がなされた後、賛成多数により承認可決しました。

引き続き

連合会報告が、岡田潤一郎会長から、全調政連報告が、加藤幸男副会長から詳細になされ、桐栄サービスから取扱保険につき、国民年金基金につき説明が行われました。

休憩の後、式典が開催され、来賓紹介、近畿ブロック協議会会長の挨拶に続き、表彰式が行われ、大阪会から下記の会員が受賞されました。

（敬称略）

大阪法務局管区局長表彰

中島 幸広（中河内支部）
米山太一郎（中河内支部）
藤原 正三（大阪城支部）
衛藤 政宣（大阪城支部）
番匠谷光晴（泉州支部）
村富 隆（北河内支部）

日本土地家屋調査士会連合会

近畿ブロック協議会長表彰

小林 教張（北摂支部）
井上 清孝（北摂支部）
山口 典彦（北摂支部）
三村 雄一（北摂支部）
富澤 祐二（北河内支部）
中川 耕一（堺支部）

日本土地家屋調査士会連合会

近畿ブロック協議会長感謝状

竹本 貞夫（北摂支部）

来賓祝辞、祝電披露の後、奈良県土地家屋調査士会藤村義明副会長の閉会の辞で定例協議会はつつがなく終了しました。

その後、会場を移動して懇親会が催され、各単位の事業の情報交換を行い、親睦を深め、盛会のうちに散会となりました。

（社会事業部長・中島幸広）

大阪法務局管区局長表彰



中島 幸広 会員 (中河内支部)



米山 太郎 会員 (中河内支部)



衛藤 政宣 会員 (大阪城支部)



村富 隆 会員 (北河内支部)

日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック協議会長表彰



小林 教張 会員 (北摂支部)



中川 耕一 会員 (堺支部)

日本土地家屋調査士会連合会 近畿ブロック協議会長感謝状



竹本 貞夫 会員 (北摂支部)

令和4年度 近畿大学寄付講座

コロナ禍以来の対面講義

大阪土地家屋調査士会が毎年実施している近畿大学での寄付講座が、今年も前期15回開催されました。受講生は140名余りで例年どおり人気の講義となりました。今年はコロナ禍以降初めての対面講義となり、以前はごく当たり前であった講義風景に期待を膨らませ、講義に臨みました。やはり対面の方が学生に伝わりやすく、反応も分かって良いというのが先生方の感想でした。

コロナ禍ではありますが、制限が少しずつ解除されつつある今年、新しく講師をお引き受けいただきましたのは大阪城支部 仲田隆司先生、同じく大阪城支部 岡田真太郎先生、北河内支部 吉田栄江先生の3名です。吉田先生は以前に講師をされていてベテランです。改めて学生たちに教えたいという使命感から。仲田先生は、新しい測量技術を教えたいという使命感から。岡田先生は不動産登記法・民法を法学部の学生に教えたいという使命感からお引き受けいただいたと聞いております。

近畿大学は、志願者数が日本一というのは有名な話ですが、大変人気があり、たくさんの卒業生を輩出しているこの大学で、寄付講座を実施することは大変意味のあることだと思います。

この事業は、不動産登記法を学んでもらうことを目的に無償で講師を大学に派遣し、講義をするということで、社会貢献事業になるわけですが、土地家屋調査士を知ってもらうという大きな効果があります。

実際に開講当初は、土地家屋調査士を知らない学生がほとんどでしたが、後半は仕事内容に興味を持ってくれる学生が多くなっていました。その講義も7月27日、北河内支部の阪本征仁先生の講義で無事終了し、8月9日に採点会議を行い、成績処理までを終えることができました。

この寄付講座を受講して、土地家屋調査士を目指す学生もいらっしゃいます。もっともっと多くの学生が受講されることを願い、今後も産学交流学術研究委員会では会員の皆さまに寄付講座のご案内をさせていただきます。講師にご興味をお持ちの先生方はお気軽に社会事業部までお問い合わせください。

それでは、本年度、新たに講師をお引き受けいただきました先生方に感想文を寄稿していただきましたので、皆さまぜひご一読ください。

(産学交流学術研究委員・森留禎雄)



採点会議の様子

新任講師感想文

～講師を担当して～

大阪城支部
仲田 隆司

土地家屋調査士業界は知名度が低く、受験者数の低迷、補助者を募集してもなかなか応募が集まらないなど、業界の活性は低いものです。

一方IT業界などは非常に活発であり、若い人材もITを希望する者が増えているように思います。

私は、ドローンや3Dレーザースキャナーなどを用いた三次元データを業務に活用していますので、その辺りの話を若い学生たちに話しをする機会があれば、もっと土地家屋調査士という職業に興味を持っていただけるのではないかと、ひいては業界全体の活性化に少しでも役に立てるのではないかと思います。講師に立候補させていただきました。とはいえ講師経験はほとんどなく三次元データを土地家屋調査士業に活用していることをどのように伝えれば分かりやすいのか自分なりにいろいろと考えながら資料作りをさせていただきました。

今回の近畿大学寄付講座の前に大阪工業大学のスポット講師もさせていただいたので、そのときの講義資料をベースに少し改良を加えながらレジュメを作ったのですが、これがなかなか難しかったです。

三次元データの話は3Dポリゴンなどのゲームに慣れ親しんだ若い世代の人たちは、きっと興味を持って受講していただけるものと思っていたのですが…実際には、学生よりもお手伝いの土地家屋調査士の先生方の受けが良く、講義が終わってからは俺もドローン購入しようかな～、3Dレーザースキャナーいくらするの?などなど同業からの質問攻めにあいました。

これは、やはり私のレジュメが土地家屋調査士目線の資料になってしまったために学生には難しい内容になってしまったのかな?と少し反省しております。

講師をすることで人に伝える難しさを知り、自分自身非常に勉強になりました。

また、次回も講師の機会をいただけるのであれば、学生に理解しやすく興味を持っていただけるような資料作りをしたいと思いました。

大阪城支部
岡田 真太郎

今回、社会事業部の玉置直矢先生から寄付講座の講師のお声かけをいただきました。連絡をいただいた時点で私は調査士登録して半年、経験が少なく私でも出来るのかと不安に思いましたが、興味があったので、「とりあえずやってみます」と返事をし、参加することになりました。

担当することになった講義は「建物に関する表示の登記II」で、普通建物の各論の基礎的な内容でした。講義の準備や資料作成は、前年の資料を参考に自分なりに作成する、というつもりで前年の資料をいただきましたが、あまりの量の多さに自分なりに1から作成することは出来ず、前年の先生の資料を拝借し、ほぼ前年と同じ資料・内容で用意しました。

初めて担当する講師には、講師会議の中でリハーサルする機会があり、先輩講師の先生方の前で自分の講義をしたのですが、本番よりも緊張しました。そこで皆さんから感想やアドバイスなどをいただき、そこで私の話し方が落ち着いていて聴きやすい、といっただけだったことが本番での自信になりました。

講義本番は練習どおりに無難に終わり、詳しいことは緊張していたのかあまり覚えていませんが、学生の皆さんは熱心に聴いてくれていた印象です。講義後の質問で、「表題部と権利部がどういうものかイメージしづらい」「表題部所有者が実際の所有者と異なる場合はあるか」など、普段から登記記録に関わっている私たちには当たり前と思っていることにも疑問を持っているようでしたので、もう少し具体的に実務を進めていく中での登記記録の変化や意味などを説明できれば良かったと思いました。

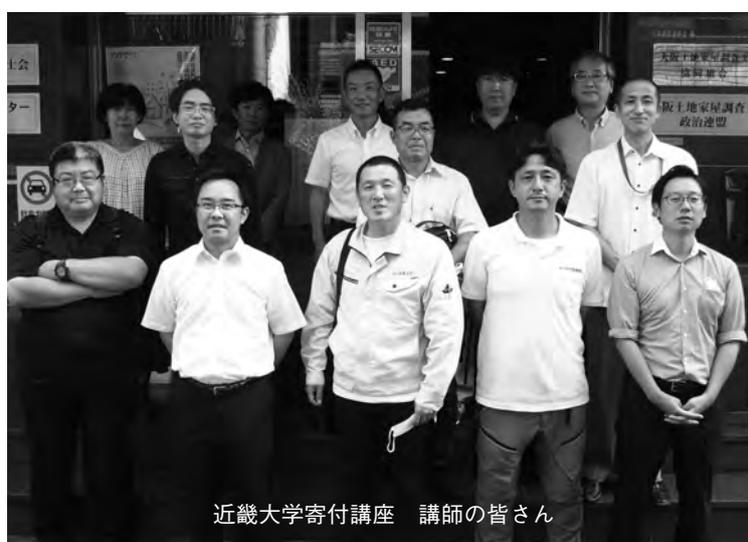
また、今回参加して、他の先生方と知り合い、皆さんの講義に対する熱意を感じました。講義の準備は大変ですが、毎年講師を担当される先生方がそれぞれきちんと準備をされて、この寄付講座が成り立っているということを改めて感じました。今回、私は力不足でほぼ前年と同じ講義内容でしたが、また機会をいただけるのであれば、しっかり準備をして自分なりの内容で講義をしてみたいと思いました。

貴重な機会をいただきありがとうございました。

近畿大学 寄付講座 スケジュール

(毎週水曜日3時限目 13:15~14:45)

回数	日程	内 容	担当講師
1	4/13	ガイダンス/表示の登記(総論)・民法	正井 利明
2	4/20	表示の登記に関する調査・調査士の日常業務	湖崎 勇次
3	4/27	建物に関する表示の登記Ⅰ	黒田 成宣
4	5/11	建物に関する表示の登記Ⅱ	岡田 真太郎
5	5/18	建物に関する表示の登記Ⅲ	正井 利明
6	5/25	土地に関する表示の登記Ⅰ	玉置 直矢
7	6/1	土地に関する表示の登記Ⅱ	藤野 充
8	6/8	測量の基礎	和田 康邦
9	6/15	測量の実習	吉田 孝信
10	6/22	測量の応用	仲田 隆司
11	6/29	災害における土地家屋調査士の役割	中山 武彦
12	7/6	境界に関する理論と実務	松内 正樹
13	7/13	境界紛争発生のメカニズム	松内 正樹
14	7/20	境界紛争の解決手段	吉田 栄江
15	7/27	表示登記制度と土地家屋調査士(まとめ)	阪本 征仁



近畿大学寄付講座 講師の皆さん



7月31日は土地家屋調査士の日

「全国一斉不動産表示登記無料相談会」の開催

令和4年7月27日（水）午前10時から午後4時まで、大阪土地家屋調査士会館で毎年恒例の全国一斉不動産表示登記無料相談会を開催しました。

この相談会は、7月31日の「土地家屋調査士の日」（1950年7月31日に土地家屋調査士法が施行されたことから、日本土地家屋調査士会連合会が制定）を中心に、全国の土地家屋調査士会が開催するものです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、やむを得ず開催できなかつたり、電話相談のみであったりする地域もありますが、7月下旬から8月上旬に全国で一斉に行われ、今回で13回目となります。大阪土地家屋調査士会としても、これらの主旨に沿うと同時に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じる必要があります。検討の結果、事前予約制、また、相談会場も2部屋確保し、開催することとなりました。

開催に向けては、社会事業部が主幹となり、日時や方針の決定後に、案内のポスターを大阪府下の法



務局（支局、出張所を含む）へ持参し、局内への掲示をお願いしました。また、毎日新聞にも案内を掲載していただきました。当日は、確保した相談の枠に空きもありましたが、来館されたご相談者からは、熱のこもった相談や質問が寄せられ、相談員も誠心誠意の対応を行いました。日常業務での依頼人からのそれとはまた違った視点や観点からの相談もあり、土地や建物に関する悩みは、まだまだ潜在的に多く存在するものであると感じましたし、また、解決のための専門家の一員として、研さんしていかなければならないとも思いました。

今回の相談会では、多くの方のご協力をいただき、無事に開催することができました。また、直接的には見えませんが、全国で土地家屋調査士が同じように相談会を開催していると考えたととても大きな、意義のあるものだと感じました。ご協力、ご参加いただいた多くの方に感謝いたします。本当にありがとうございました。

（社会事業部理事・
田中秀典）



令和4年度 事業計画実施細目

令和4年5月26日(木)の第84回定時総会で承認された令和4年度の各事業計画に基づき、各業務部では実施細目を次のとおり決め、6月30日(木)に開催された第3回理事会に諮られ、承認された。

総務部

1. 会員及び補助者への指導及び連絡に関する事項
 - (1)戸籍謄本等職務上請求用紙の適正な利用と管理を指導する。
 - (2)年計報告書の提出について指導する。
2. 会則、諸規則等の整備に関する事項
会則、諸規則、諸規程について検討し、整備する。
3. 文書、資料及び備品の管理に関する事項
 - (1)会務資料等の管理・保管・廃棄を適切に行う。
 - (2)文書決裁の効率化について検討する。
4. 事務局に関する事項
 - (1)事務局職員に対する指導を行う。
 - (2)事務局組織のあり方について検討し、事務処理の効率化を図る。
 - (3)事務局職員の研修会等の参加について検討する。
5. 会員の入会及び退会その他人事に関する事項
入会者の面談時に助言及び指導を行う。
6. 調査士の登録事務及び調査士法人の届出の事務に関する事項
調査士及び調査士法人に関する登録事務を適正に行う。
7. 本会及び会員に関する情報公開及び個人情報の保護に関する事項
 - (1)日調連等からの通知は速やかに会員へ情報開示する。
 - (2)個人情報の取扱いは厳重に管理する。
8. 会館の維持及び管理に関する事項
 - (1)会館設備の補修や改良を随時行う。
 - (2)館内清掃を充実させ、清潔な会館を保つ。
9. 渉外に関する事項
行政機関、関係諸団体との連絡調整を図る。
10. 所掌する委員会に関する事項
 - (1)非調査士活動排除委員会
 - (2)苦情処理委員会
 - (3)濡標ネット運営委員会

- (4)紛議調停委員会
- (5)会員紹介センター運営委員会
- (6)民間総合調停センター支援連絡委員会
- (7) (仮称) イントラネット検討委員会

11. その他

- (1)災害備蓄品の整備を行う。

財務部

1. 入会金及び会費の徴収に関する事項
入会金及び会費が適切に入金されているか把握し、入金が遅れている場合には納入を催促する。
2. 予算の適正かつ効率的な執行、中長期的な財政基盤の確立及び各部への予算執行に関する助言
 - (1)予算の執行に当たり、支出目的の把握に努め、疑義がある場合は担当部門と協議して目的外支出の防止を図る。
 - (2)予備費の執行に当たり、支出目的を担当部門に確認し、理事会の承認を得て、これを執行する。
 - (3)毎月の予算執行状況を各担当部門に報告し、相互にチェックを実施し、より正確な予算執行及び統一勘定科目を実施する。
 - (4)本会から支部への各種交付金の見直しを検討する。
3. 資産の管理に関する事項
固定資産台帳と現物を照合し、必要に応じて固定資産台帳への追加及び除却をする。
4. 業務関係図書及び用品の購入のあっせん、頒布に関する事項
連合会及び他会からの要請に応じ会員への案内・申込の取りまとめ・頒布をする。
5. 協同組合及び支部厚生事業・財務事業担当部門との連絡調整
協同組合部長会との連絡調整を行い、円滑な事業の推進を図る。
また、各支部担当者と連絡をとり、支部からの要望について連絡調整を行い、円滑な事業の推進を図る。
6. 日調連や近畿ブロック協議会等の親睦行事の参加者への支援
日調連及び近畿ブロック協議会等主催の親睦

行事等の運営・実施に際し、適切な対応に努める。

7. 全国国民年金基金土地家屋調査士支部への加入促進

支部と連携し、全国国民年金基金土地家屋調査士支部への加入促進を図る。

8. 会計規則等の見直し

会計規則等につき、現状との整合性等について検討し、必要があれば見直す。

9. 所掌する委員会に関する事項

(1) 共済事業審査委員会

(2) 賠償損害補償制度紛争処理委員会

10. その他

業務研修部

1. 業務に関する研修、連絡、指導

(1) 会員の資質の向上及び土地家屋調査士制度の充実発展を図るため、体系的かつ効果的に充実した研修の実施

ア 会員研修の企画立案及び実施

イ 新会員研修の企画立案及び実施

ウ 年次研修（倫理）の企画立案及び実施

エ 補助者研修の企画立案及び実施

(2) 登記申請に関する研究及び指導

オンラインによる申請の促進

(3) 筆界特定制度の適正な運用に関すること

筆界特定制度推進委員会を通じ、筆界調査委員を対象とした研修会の開催

(4) 支部研修会への支援

ア 支部研修会への講師派遣

イ 業務連絡会の実施と各支部との情報交換

2. 業務の改善に関する企画及び立案

(1) 筆界特定と境界 ADR の連携及び認定土地家屋調査士の活用に関すること

ア 五者連絡会に参画し、両制度の連携についての研究

イ 認定土地家屋調査士の活用に関する情報の収集

(2) 本会と支部の研修の実施方法に関すること

ア 研修の効率的な実施方法に関すること

イ インターネット等を利用した研修の配信方法の研究

(3) 新しい測量技術の研究

ドローン等による新技術を使った図面作成等の研究

(4) 適正な報酬についての研究

日調連が提供している報酬額実態調査の統計資料を分析及び活用

3. 業務関連法規その他業務に関する調査・統計及び研究についての事項

(1) 表示登記実務研究会

日常業務における課題点についての協議

(2) 各支部登記事務等連絡会

ア 各支部連絡会との情報共有

イ 各支部連絡会に関する事務手続支援

4. 所掌する委員会に関する事項

(1) オンライン申請促進委員会

ア 委員の派遣、情報共有

イ オンライン申請促進委員会に関する事務手続への協力

(2) 筆界特定制度推進委員会

ア 委員の派遣、情報共有

イ 筆界特定制度推進委員会に関する事務手続への協力

5. その他

日調連、近畿ブロック協議会、各部・各委員会・他士業団体・関係機関との協力と連携に努める。

(1) 日調連、近畿ブロック協議会が主催する研修への講師派遣・参加・情報収集

(2) 各部・各委員会が主催する研修会への講師派遣・参加・情報収集

(3) 他士業・団体等が実施する研修への講師派遣・参加・情報収集

社会事業部

1. 広報に関する事項

(1) 会報誌の編集及び発行

会報誌「土地家屋調査士 大阪」を年4回発行し、充実した内容になるように編集会議等を行う。

(2) 情報収集及び発信

ア 日調連等から収集した情報を漂標ネットを通じて会員へタイムリーに告知する。

イ ホームページの新着情報・会員情報等を随時掲載し、充実したものにす。

ウ 行政機関や関連団体、支部等が実施する広報活動事業への参加・協力をを行い、情報収集に努める。

(ウ) 国土地理院近畿地方測量部・(一社) 大

阪府測量設計業協会との主催・共催事業「測量の日」記念フェアに協力する。

(イ)大阪市マンション管理支援機構常任委員会等への会議に出席し、情報交換を行う。

(ウ)支部が参加する地域のイベント等に制度PRの協力を行う。

エ 地下鉄「谷町四丁目」駅の看板広告を継続的に掲載する。

2. 地図に関する調査及び研究に関する事項

大阪法務局の地図混乱地域の調査に継続して協力する。

3. 公共基準点及び認定登記基準点に関する事項

(1)街区基準点使用包括承認の締結更新と各市町村への使用報告書提出の周知徹底を図る。

(2)認定登記基準点の申請への対応を行う。

4. 公共用地境界確認に関する調査及び研究に関する事項

(1)公共用地境界確定業務に関する情報収集及び各支部が行う関係機関との協議会の開催を助成する。

(2)関係官公庁との意見交換会を開催する。

5. 公囀協会に対する助言に関する事項

各公囀協会に対する助言・連絡を行う。

6. その他公共、公益に関わる事業の推進に関する事項

(1)登記相談の実施

ア 大阪法務局で開催している毎週水曜日の無料登記相談会に相談員を派遣する。

イ 近畿管区行政評価局主催の「一日合同行政相談所」に相談員を派遣する。

(2)地籍整備事業への対応

地籍問題研究会等に参加し、関係各省との連携を深め、積極的に情報収集を行うとともに、土地家屋調査士が地籍整備に関わっていくことの大切さをPRしていく。

7. 所掌する委員会に関する事項

(1)資料センター運営委員会

委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。

(2)産学交流学術研究委員会

委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。

(3)災害・空家等対策委員会

委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。

(4)地籍整備促進委員会

委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。

8. その他

日調連、近畿ブロック協議会、各部・各委員会、他士業団体及び政治連盟等との連携に努める。

あなたの挑戦のそばに三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

GK

クルマの保険 すまいの保険 ケガの保険

立ちどまらない保険。
MS&AD
三井住友海上
www.ms-ins.com

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.

大阪土地家屋調査士政治連盟だより

参議院選挙報告と御礼

去る6月22日（水）公示7月10日（日）投開票となった第26回参議院選挙で、当連盟が推薦しました松川るい参議院議員、石川ひろたか参議院議員、熊野正士参議院議員が当選を果たされ、今後とも土地家屋調査士制度の維持についてのご指導と現行制度に寄り添った活動をしていただけるものと確信しております。今回の選挙では自民・公明の与党が過半数を大幅に超える圧勝となり、また女性当選者の数も過去最多となったようです。

自民党議員への応援演説をされる岸田首相



会場に翻る大阪土地家屋調査士政治連盟の旗



今回も選挙期間中、役員、幹事、調査士会会員の皆さま方にはお忙しい中、各選挙事務所開きに始まり、各集会に積極的にご参加いただき大変ありがとうございました。街頭演説では初夏の風に翻る大阪土地家屋調査士政治連盟の旗を見、連盟の団結の強さを感じました。なお選挙後に推薦議員の皆さまが当協会本部に選挙応援のお礼と当選の報告においていただいたこともご報告させていただきます。

松川るい議員への応援演説を行う安倍元首相



選挙期間中、奈良市内で街頭演説を行っていた安倍晋三元首相が狙撃されお亡くなりになったことに際し、御安霊の安らかならんことを心よりお祈りします。
(広報担当副会長・井之上 貢)

公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会だより

One For All, All For One (一人はみんなのために みんなは一人のために)

2022年度講演会を開催

令和4年6月、当協会の自主事業である一般向け講演会「2022講演会」を開催しました。昨年に引き続き ZOOM ウェビナーを使用したオンライン配信です。

昨年まで自然災害・保険・空き家対策などをテーマにしてきましたが、今年はわれわれ調査士に直接関係する不動産登記法を登記行政の専門家である法務局職員にお話しいただくこととなりました。講師の藤原大介氏は、不動産登記部門職員として一般市民と向き合ってきた経験を生かし、不動産登記制度の仕組みを分かりやすくご説明していただきました。

昨年の「平日開催では官公署職員や社会人が視聴できない」という反省と「オンライン配信であれば宣伝範囲を広げるほど視聴者が増える」という分析結果を踏まえ、今年の配信は6月15日(水)と18日(土)の2回配信を行い、新聞広告を近畿一円まで広げ、去年と同様連合会会報誌にも広告を掲載しました。その結果、全国で349名の方が参加登録していただきました。また視聴者の約6割は一般市民、官公署職員は約1割、調査士は約3割となり自主事業の目的を十分果たした結果となりました。

参加して下さった会員の皆さま、ありがとうございました。

視聴後アンケートには多くのご意見・ご要望などもいただきましたので、来年はそれらをもとに、より良い講演会にしたいと思います。



公嘱協会社員研修会を開催

令和4年7月7日(木)に公嘱協会社員研修会をエル・おおさかで開催しました。

今回は公認会計士・税理士の勝山武彦先生に講師を務めていただき、「インボイス制度への対応について」という研修内容で令和5年10月1日から導入される「適格請求書等保存方式」(いわゆるインボイス制度)についての解説をしていただきました。



講義を受講して制度についての理解が深まると、制度導入後に協会が社員に業務処理費を支払う際にさまざまな問題点が存在することがわかりました。

この問題点は協会と社員だけの事案ではなく、土地家屋調査士が業務を受注して報酬を得ること全般に関係することであり、制度開始まで約一年余りの期間の中で社員全員がしっかりと対応していかなければならないと認識できる、大変有意義な研修会となりました。



公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会では随時社員を募集しています。官公署等からの委託に土地家屋調査士のスキルを発揮して取り組むやりがいのある業務ですので、ぜひ入会をお待ちしています。

大阪青年土地家屋調査士会だより

《大阪青年土地家屋調査士会活動報告》

新型コロナウイルスにより、業務、プライベート、会務などさまざまな活動が制限されている中、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

先日大阪青調会は、令和4年度の総会を行いました。本年度も会費を無料にすることが継続され、さらに多くの方に入会をしていただきやすい環境となっております。

私は平成24年に登録をして、翌年に青調会に入会しました。研修会などが多くあり、登録したばかりの私にとって学ぶ機会を多くいただき、また研修会後の懇親会では雑談をしながら、仕事の質問をするといった形で非常に助けられました。また、それ以上の宝はたくさんの調査士と知り合いになれたということです。業務を行う上でこれほどに同業者と関連してくる仕事があるのでしょうか？ 知り合いがほとんどいないような状態でやっていくのは不安が多いです。青調会に入会すれば、会員と知り合いになることはもちろんですが、その会員のお知り合いをいれますと、かなりの数の先生方とまで知り合いになることができます。

補助者経験が長く、「いやたくさん知り合いも居てるし必要ないですよ」という方も必見、青調会には面白い人がたくさんいます。立派な人もたくさんいます。興味を持っていただけますと幸いです。

青調会は数年前から、研修や役員の会議に重きを置くのではなく、できるだけ多くの会員に気軽に集まっていただき、楽しくこれからの調査士について話したり、会員のみなが話しやすい雑談形式の会議を行っております。研修会や通常の会議は、本会や支部でも開催されていますので、青調会独自の雰囲気の場合はないものかと役員で話し合った結果、出来上がったものなのです。

会議の後にはお酒を飲みながら熱く話し合ったりといったことも考えておりましたが、残念ながら、構想が出来上がってからすぐにコロナ禍となってしまう、現時点ではまだ完全なスタートはできておりません。近い将来コロナが収束した後はすぐに始動していく予定です。

現青調会員の方、今後入会予定の方が一緒になって、盛り上がっていくことが楽しみです。

また、青調会では、隣接資格者との交流会も定期的に行っておりますので、調査士以外の先生ともお知り合いになることができます。

それに加えて、澤標ネットで測量の助っ人を探していただく「ソケット君」もごさいます。ぜひご利用いただけますようお願いいたします。

以上が主な活動報告となりますが、新しくなった青調会への御支援・御協力をよろしくお願いたします。また、ぜひ仲間となり共に活動していける会員になっていただきたいと思ひます。

(中河内支部・森留禎雄)

新入会員募集

われわれは新入会員を随時募集しております。

会費は無料です。

入会ご希望の方は下記HPの入会案内フォームに必要事項を記入して送信してください。

大阪青年土地家屋調査士会HPアドレス:

<http://oskseicyou.hotcom-land.com/wordpress/>

測量機械・ノンプリズムトータルステーション
測量 CAD システム・レーザー機器・複合機・土木試験機
セオドライト・レベル・光波距離計レンタル

各種機械販売及び修理

株式会社 大阪西部

代表取締役 落合 孝行

〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目14番13号

TEL 大阪06 (6768) 3191 (代表)

FAX 大阪06 (6762) 9761

E-mail: osakaseibu@ac.auone-net.jp

<https://r.goope.jp/osaka-seibu>



大阪土地家屋調査士協同組合だより

バックプリント入り軽防寒

組合では調査士の広報の一助になればと思い、バックプリント入りの軽防寒を作成しました。

また、オプションとして左胸ポケットに事務所名などの刺繍を入れることもできます。(刺繍料は400円税別)

組合事務局に252番の紺色と262番の黒色のサンプルをご用意しておりますので、組合へお立ち寄りの際には、ご覧ください。

1. 価格 標記金額のとおり。なお、組合員様以外の方は10%上乘せになります。
2. 申込方法 別紙に必要事項を記入の上、FAXでお申込みください。
3. 納品日 申込期限後約3～4週間
4. 頒布方法 組合で受取、または送付(送料購入者負担)
5. 支払方法 ご持参又は郵便払込用紙(別途手数料)にてお支払い

■ 252: 軽防寒ブルゾン

組合員税抜価格：8,120円(税込：8,932円)

カラー：コン、シルバーグレー、チャコールグレー、クロ



◆ 3L以上のサイズは200円～500円(税抜)アップします。

サイズ	SS	S	M	L	LL	3L	4L	5L
肩巾	50	52	54	56	58	60	62	64
胸囲	118	122	126	130	134	138	142	146
袖丈	52	54	56	58	60	62	62	62
着丈	71	73	75	77	79	81	81	81

素材：[表]高密度タフタ ポリエステル100% (cm)
[裏]ポリエステル100%、
[中綿]ポリエステル100%

■ 262: 軽防寒ブルゾン

組合員税抜価格：6,580円(税込：7,238円)

カラー：クロ、コン、シルバーグレー、コバルトブルー



◆ 3L以上のサイズは200円～500円(税抜)アップします。

サイズ	S	M	L	LL	3L	4L	5L
胸囲	116	120	124	128	132	136	140
衿丈	81	84	87	90	93	94	95
着丈	62	64	66	68	70	72	72

素材：[表]カルゼ ポリエステル100% (cm)
[裏]トリコット起毛 ポリエステル100%

胸ポケット(巾14.5cm×深さ18cm)

組合が取り扱っている商品を一部ご紹介いたします。



- ◆成果ファイル大、中、小(名入れ可)
- ◆調査測量報告書(大)用ビニール袋
- ◆調査測量報告書仕切りガイド4穴



- ◆登記完了証表紙(白、カラー、茶色：文字あり、文字なし)
- ◆識別情報封筒(青、緑)
- ◆識別情報シール(1シート、10枚)
- ◆請求書・領収書(内税、外税)

協同組合のホームページから商品をご確認いただけます。ぜひご利用ください!!

URL:chosashi-coop.net



- ◆当組合の売れ筋 1 位商品：
コード番号 66 番登記完了証用紙



- ◆ハヤマキ楽測付き 幅12mm 30m
- ◆クイックメンダー 500g
- ◆コングルーボンド
- ◆マーカーペン(黄、白、赤)
- ◆立巻255、コンベックス

総務部 からのお知らせ

令和4年5月21日から令和4年7月31日まで、組合に新規加入が承認されたのは次の皆さんです。
(敬称略)

地域	氏名	事務所電話番号
北摂	佐野 亮吉	06 - 6332 - 6974
堺	流谷 輝幸	090 - 2593 - 9265

令和4年7月31日現在
組合員総数 777名
本会会員数 959名

会 員 異 動 (R4・9・1 現在)

入 会 者 (3名)

氏 名	登録番号	支 部	入 会 年 月 日	事務所所在地・電話・FAX 番号
楠 原 伸 啓	3424	堺	4・7・1	〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町5丁4番5号 三和ビル301号室 ☎072-221-0333 ☎FAX072-221-0334
山 崎 滋	3425	大阪城	4・8・10	〒541-0056 大阪市中央区久太郎町二丁目4番27号 堺筋本町TFビル2階 ☎06-6224-0232 ☎FAX06-6224-0233
上 坂 直 之	3426	堺	4・9・1	〒590-0156 堺市南区稲葉2丁2997番地1 ☎072-248-8432 ☎FAX072-231-9018

事 務 所 変 更 (8名)

氏 名	登録番号	旧支部	新支部	届 出 年 月 日	新事務所所在地・電話・FAX
小 川 和 徳	2592	中央	中央	4・6・15	〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目10番4号 南海SK難波ビル6階 加納合同事務所内 ☎06-6645-0045 ☎FAX06-6645-0035
田 中 久 也	2664	中央	中央	4・6・15	〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目10番4号 南海SK難波ビル6階 加納合同事務所内 ☎06-6645-0045 ☎FAX06-6645-0035
山 田 貴 志	3334	堺	堺	4・7・1	〒593-8325 堺市西区鳳南町5丁517-21-201 ☎072-284-9692 ☎FAX072-247-4764
住 友 孝 臣	3333	堺	堺	4・7・5	〒590-0940 堺市堺区車之町西3丁1番7号 パークレイン堺105号 ☎072-370-4549 ☎FAX072-370-4549
大 栗 真 孝	3204	中央	北	4・7・8	〒531-0071 大阪市北区中津1丁目13番17号 メロディーハイム中津3番館205号 富本司法書士法人内 ☎06-6359-0373 ☎FAX06-6359-0464
脇 慶 太	3193	北摂	大阪城	4・7・29	〒540-0024 大阪市中央区南新町1丁目1番1号 ☎06-6945-4800 ☎FAX06-6945-4808
池 澤 修	3355	北摂	北摂	4・8・5	〒564-0027 吹田市朝日町5番26号3F ☎06-6381-7247 ☎FAX06-6381-7240
川 本 聖 美	3366	北	中央	4・8・22	〒558-0014 大阪市住吉区我孫子三丁目2番1号 アビコ岸田ビル3階 ☎06-6696-0511 ☎FAX06-6696-5213

退会者など（資格取消・喪失者を含む）（6名）				
氏名	登録番号	支部	届出年月日	退会理由
和田 芳郎	1731	大阪城	4・6・17	死亡
西田 博雄	1893	中央	4・6・24	業務廃止
松本 充弘	3289	大阪城	4・6・29	業務廃止
穴水 英孝	3341	大阪城	4・8・9	兵庫会へ
神田 悠	3177	北河内	4・8・31	会則第87条による退会
鑄物 由雄	1666	北摂	4・8・31	業務廃止

法 人 事 務 所 会 員 関 係

新規登録事務所（2法人）			
名称	支部	社員・会員登録番号	事務所所在地 ①主たる事務所 ②従たる事務所 (電話番号・FAX番号)
土地家屋調査士法人 中尾パートナーズ大阪	北	杉山 正剛 3386	① 〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目1番3-1500号 大阪駅前第3ビル15階 ☎06-6455-7717 ②06-6455-8666
土地家屋調査士法人 成田法律事務所	大阪城	成田 豊 3298	① 〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目2番20号 大手前類第一ビル ☎06-6948-6480 ②06-6948-6481

第5回常任理事会

令和4年6月30日(木)午後3時から本会3階役員室で第5回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、名誉会員の委嘱についてなど次の各事項が審議・協議された。

〈出席者・敬称略〉中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

審議事項

- ①名誉会員の委嘱について
- ②第3回理事会について
- ③火曜会について

協議事項

- ①防犯カメラシステムの更新について

第6回常任理事会

令和4年7月21日(木)午後4時から本会4階会議室で第6回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、情報公開に関する規則の改正についてなど次の各事項が審議・協議された。

〈出席者・敬称略〉中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

審議事項

- ①不動産表示登記事務取扱基準の変更に伴う冊子の印刷について
- ②情報公開に関する規則の改正について
- ③令和5年版調査士手帳の発注について

協議事項

- ①第21回葉月の会について
- ②令和5年4月1日付け任命予定民事調停委員候補者の推薦について
- ③会館修繕引当金の計上について
- ④関西電力との契約更新による協同組合水道光熱費見直しについて
- ⑤共済規則の一部変更について
- ⑥日調連親睦ゴルフ大会について
- ⑦岸和田支局預かり資料電子化作業交通費支給について

第7回常任理事会

令和4年8月23日(火)午後4時から本会4階会議室で第7回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、第4回理事会についてなど次の各事項が審議・協議された。

〈出席者・敬称略〉中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

審議事項

- ①第21回葉月の会について
- ②令和5年4月1日付け任命予定の民事調停委員候補者の推薦について
- ③支部と本会との災害発生時における支援協力に関する協定について
- ④名誉会員の委嘱について
- ⑤戸籍謄本・住民票の写し等職務上請求書取扱管理規程の一部改正について
- ⑥第4回理事会について

協議事項

- ①各支部保管の会員台帳及び補助者台帳の管理等に関する要望について
- ②弁護士会(ADR推進特別委員会)との研修会共催について
- ③制度対策委員会からの答申について
- ④イントラネット検討委員会の立ち上げについて
- ⑤泉州支部規則の改正について
- ⑥Zoomウェビナーの契約更新について



業務日誌

◇ 6 月 ◇

- 1日・近畿大学寄付講座第7講（近畿大学）藤野・和田各講師、中島（芳）産学交流学術研究副委員長
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）森次相談員
- 2日・常任理事会（会館）
・正副会長会議（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）藤田相談員
- 3日・第35回日本土地家屋調査士会連合会親睦ゴルフ大会第1回実行委員会（京都会）中林会長
・「測量の日」記念フェア（大阪合同庁舎）
・大阪大学法科大学院寄付講座第9講（大阪大学）浅井講師、京谷産学交流学術研究委員長
- 7日・大阪大学寄付講座講師会議（会館・Web）
・境界問題相談センターおおさか規則等改正小委員会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）阪口相談員
- 8日・近畿大学寄付講座第8講（近畿大学）和田・吉田（孝）各講師、彦坂産学交流学術研究委員
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）安岐相談員
・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）京谷境界問題相談センターおおさか推進委員、田中相談員
- 9日・大阪市マンション管理支援機構幹事会（大阪市立住まい情報センター）中林会長
・財務部会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田相談員
- 10日・大阪大学法科大学院寄付講座第10講（大阪大学）浅井講師、京谷委員長
・協同組合部長会（会館）笠原財務部理事
・民間総合調停センター一定時社員総会（大阪弁護士会）中林会長
- 14日・支部長会議（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）高山相談員
・政治連盟常任幹部会（会館）相澤副会長
- 15日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）阪本相談員
・近畿大学寄付講座第9講（近畿大学）吉田（孝）・玉置・和田・黒田・中山・仲田各講師、京谷委員長、彦坂委員
- ・近畿大学寄付講座講師会議（会館）
・賠償損害補償制度紛争処理委員会（会館）
- 16日・大阪市マンション管理支援機構第3回常任委員会（大阪市立住まい情報センター）奥田社会事業部副部长、正井会員
・社会事業部会（会館）
・労働組合団体交渉（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）西田相談員
・オンライン登記申請促進委員会（Web）
- 17日・総務部会（会館）
・大阪大学法科大学院寄付講座第11講（大阪大学）眞鍋講師、京谷委員長
・事務局職員個別面談（会館）加藤（充）総務部長
・入会面談（会館）和田総務部副部长、永野・井上・竹内各総務部理事
・業務研修部会（会館）
- 18日・近ブロ正副会長会議（京都会）中林会長
- 19日・大阪城支部和田芳郎会員告别式（玉泉院（豊中））中林会長
- 20日・境界問題相談センターおおさか規則等改正小委員会（会館）
・資料センター運営委員会（会館）
- 21日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山口相談員
・第79回日調連定時総会（東京ドームホテル）中林会長、松島・山脇各副会長、加藤（充）部長、吉田財務部長、中島社会事業部長（22日も）
・民間総合調停センター広報・研修合同部会（Web）
- 22日・近畿大学寄付講座第10講（近畿大学）仲田・中山各講師、森脇産学交流学術研究委員
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）玉置相談員
・災害・空家等対策委員会（Web）
- 23日・境界問題相談センターおおさか規則等改正小委員会（会館）
・近畿財務局との意見交換会（近畿財務局）相澤副会長、中島部長、小林社会事業部理事
・全国一斉無料相談のポスター持参・掲示依頼（法務局本局）中島部長
・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）安岐相談員
- 24日・大阪大学法科大学院寄付講座第12講（大阪大学）眞鍋講師、森脇委員

- ・全国一斉無料相談のポスター掲示依頼（法務局枚方出張所）相澤副会長
- 27日・全国一斉無料相談の宣伝放送依頼（日本放送協会大阪放送局）中島部長
- ・全国一斉無料相談のポスター掲示依頼（法務局守口出張所）相澤副会長
- ・表示登記実務研究会（会館）
- 28日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）角相談員
- ・堺支部明示協議会出向（法務局堺支局）中島部長
- ・非調査士活動排除委員会（会館）
- 29日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）石川相談員
- ・近畿大学寄付講座第11講（近畿大学）中山・松内各講師、中島（芳）副委員長
- ・全国一斉無料相談のポスター掲示依頼（法務局北出張所）奥田副部長
- 30日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）池原相談員
- ・正副会長会議（会館）
- ・常任理事会（会館）
- ・理事会（会館）

◇ 7 月 ◇

- 1日・大阪大学法科大学院寄付講座第13講（大阪大学）山脇・正井各講師
- ・全国一斉無料相談のポスター掲示依頼（法務局天王寺出張所）彦坂社会事業部理事（法務局北大阪支局）加藤（眞）社会事業部副部長（法務局富田林支局）田中社会事業部理事
- 4日・非調査士活動排除委員会（法務局本局）
- ・全国一斉無料相談のポスター掲示依頼（法務局池田出張所）加藤（眞）副部長
- 5日・地籍整備促進委員会（会館）
- ・全国一斉無料相談のポスター掲示依頼（法務局堺支局）田中理事
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）佐古相談員
- 6日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）塚田相談員
- ・近畿大学寄付講座第12講（近畿大学）松内・仲田各講師、森留産学交流学術研究委員
- ・筆界特定制度推進委員会（会館）
- ・財務部会（会館）
- 7日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田相談員
- 8日・大阪大学法科大学院寄付講座第14講（大阪大学）山脇・京谷各講師
- ・協同組合部長会（会館）河崎財務部副部長
- ・ADR特別研修（基礎研修）（会館）松島副会長
- 9日・ADR特別研修（基礎研修）（会館）濱口業務研修部長（10日も）
- 12日・滯留ネット運営委員会（会館）
- ・五土業合同協議会（会館）
- ・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
- ・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）竹本相談員
- 13日・あいち境界シンポジウム2022（名古屋市公会堂）中島部長
- ・近畿大学寄付講座第13講（近畿大学）松内・吉田（栄）各講師、中島（芳）副委員長
- ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）加藤（眞）相談員
- ・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）雨宮・河崎各境界問題相談センターおおさか推進委員
- 14日・日本測量協会関西支部業務報告会（大阪キャッスルホテル）中島部長
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）森山相談員
- 15日・近ブロ定例協議会（ホテル日航奈良）中林会長、山脇・相澤各副会長、加藤（充）・吉田・濱口・中島各部長
- ・近ブロ綱紀委員長会議（ホテル日航奈良）田中綱紀委員長
- ・近ブロ紛議調停委員長会議（ホテル日航奈良）衛藤紛議調停委員長
- 16日・地籍問題研究会第32回定例研究会（機械振興会館ホール（東京）・Web）中島部長、奥田副部長
- 19日・出席管理システムレクチャー（会館）井上総務部理事
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）八幡相談員
- 20日・資料センター運営委員会（会館）
- ・近畿大学寄付講座第14講（近畿大学）吉田（栄）・阪本各講師、森脇委員
- ・業務研修部会（会館）
- ・非調査士活動排除委員会（法務局岸和田支局）
- ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）阿部相談員
- 21日・正副会長会議（会館）
- ・常任理事会（会館）
- ・非調査士活動排除委員会（法務局北出張所）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）瀧本相談員

- 26日・総務部業務連絡会（会館・Web）
 - ・総務部会（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）田中相談員
 - ・入会面談（会館）和田副部長、永野・井上・塩田各総務部理事
 - ・非調査士活動排除委員会（法務局岸和田支局）
- 27日・「土地家屋調査士の日」全国一斉無料相談（会館）
 - ・近畿大学寄付講座第15講（近畿大学）阪本・湖崎各講師、京谷委員長、中島（芳）副委員長
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）請田相談員
 - ・筆界特定制度五者連絡協議会（会館）
 - ・支部長会議（会館）
- 28日・大阪府都市防災課来会（会館）中島部長
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）今西相談員
 - ・國吉さんを偲ぶ会（東天紅上野店）中林会長
 - ・民間総合調停センター広報・研修合同部会（大阪弁護士会）
 - ・民間総合調停センター運営・財務委員会（大阪弁護士会）
 - ・業務研修部業務連絡会（会館）
- 29日・青年会総会（まぐろ居酒屋さかなや道場）中林会長

◇ 8 月 ◇

- 1日・財務引継立会（会館）吉田部長
- 2日・社会事業部会（会館）
 - ・社会事業部業務連絡会（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）藤田相談員
- 3日・大阪大学法科大学院寄付講座講師会議（会館）
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）永野相談員
- 4日・協同組合エアコン入替業者下見（会館）井上理事
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田相談員
- 6日・新しい測量技術の研究（横山小学校）森口業務研修部副部長、安岐同理事
- 8日・補助職員採用面接（会館）山脇副会長、加藤（充）部長
- 9日・近畿大学寄付講座講師会議（会館）
 - ・財務部会（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）阪口相談員
- 10日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）和田相談員
 - ・境界問題相談センターおおさか事前無料相

- 談（会館）永野境界問題相談センターおおさか推進委員、森次会員
- 12日・協同組合部長会（会館）吉田部長
 - ・筆界特定制度推進委員会（会館）
- 17日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）奥田相談員
 - ・非調査士活動排除委員会（大阪法務局北出張所）
- 18日・補助職員採用面接（会館）山脇副会長、加藤（充）部長
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）高山相談員
- 19日・総務部会（会館）
 - ・ADR特別研修（集合研修）（会館）松島副会長
- 20日・ADR特別研修（集合研修）（会館）濱口部長
- 21日・ADR特別研修（総合講義）（会館）濱口部長
- 22日・資料センター運営委員会（会館）
- 23日・ホームページ打ち合わせ（会館）中島部長、彦坂・玉置各社会事業部理事
 - ・正副会長会議（会館）
 - ・常任理事会（会館）
 - ・聴聞（会館）山脇副会長、加藤（充）・吉田各部長
 - ・民間総合調停センター広報・研修合同部会（大阪弁護士会・Web）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）西田相談員
- 24日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）井上相談員
 - ・業務研修部会（会館）
 - ・筆界特定制度推進委員会（会館）
- 25日・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
 - ・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山口相談員
- 26日・寝屋川市との地籍調査に関する情報収集・協議（寝屋川市）坂田地籍整備促進委員長、流王・奥田各同委員
 - ・第35回日本土地家屋調査士会連合会親睦ゴルフ大会第2回実行委員会（京都会）加藤（充）部長
 - ・中川博嗣先生を偲ぶ会（杯杯天山閣）中林会長
- 30日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）八幡相談員
- 31日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）竹内相談員
 - ・非調査士活動排除委員会（大阪法務局岸和田支局）

公嘱協会の動き

◇ 6 月 ◇

- 1日・全公連第37回定時総会・第1回研修会(東京) 船原理事長
- 2日・全国理事長会議(東京) 船原理事長
- 7日・第1回地籍整備推進PT(協会)
・第12回常任理事会(協会)
- 14日・大阪公共嘱託登記司法書士協会定時社員総会(セントレジスホテル大阪) 船原理事長
- 15日・2022講演会(オンライン配信)
- 16日・板野充倫顧問弁護士との打合せ(板野弁護士事務所) 船原理事長、流王・西谷副理事長
・第11回理事会(エル・おおさか)
- 18日・2022講演会(オンライン配信)
- 23日・第2回ホームページ委員会(「Zoom」によるテレビ会議)
・豊能区域全体会議(池田市民文化会館) 山田業務部長
- 30日・第3回大阪市内区域会議(エル・おおさか)

◇ 7 月 ◇

- 1日・勝山公認会計士による実査(協会) 勝山公認会計士、三好事務局長、山内職員
- 4日・勝山公認会計士との社員研修会の事前打合せ(協会) 船原理事長、西谷副理事長、太田指導研修部長
・入会希望者面接(堺・南河内区域事務所) 安倍総務部長
- 6日・泉州区域全体会議(南海浪切ホール) 流王副理事長
- 7日・第1回社員研修会(エル・おおさか南ホール) 「インボイス制度への対応について」講師: 公認会計士・税理士 勝山武彦先生
- 8日・北区域全体会議(北区民センター) 太田指導研修部長
- 15日・外部監査(協会) 勝山公認会計士、西谷副理事長、三好事務局長、山内職員
・日調連近畿ブロック第66回定例協議会(ホテル日航奈良) 船原理事長
- 21日・中河内区域全体会議(布施駅前市民プラザ) 太田指導研修部長、山田業務部長
- 22日・外部監査(協会) 勝山公認会計士、三好事務局長、山内職員
・天王寺区域全体会議(東成区民センター) 船原理事長
- 29日・北河内区域全体会議(枚方市立サンプラザ生涯学習市民センター) 安倍総務部長

◇ 8 月 ◇

- 2日・第1回常任理事会(「Zoom」によるテレビ会議)
- 5日・監査会(協会)
- 9日・地籍調査研修会(エル・おおさか) 講師: 地籍アドバイザー 猪木幹雄氏、船原理事長、流王・西谷副理事長、安倍・山田常任理事
・三島区域全体会議(茨木市福祉文化会館)
- 18日・第1回理事会(「Zoom」によるテレビ会議)
- 26日・堺・南河内区域全体会議(堺市産業振興センター) 船原理事長、安倍総務部長
- 30日・第1回近公連理事長会議(「Zoom」によるテレビ会議) 船原理事長

行事予定

◇ 10 月 ◇

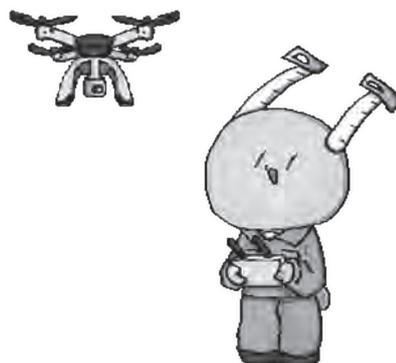
- 4日(火)令和4年度第1回相談センター研修会
- 7日(金)日調連親睦ゴルフ大会(前夜祭)
- 8日(土)日調連親睦ゴルフ大会
- 20日(木)中間監査
常任理事会

◇ 11 月 ◇

- 10日(木)常任理事会
令和4年度理事会
- 18日(金)東京・大阪・愛知三会会長懇談会

◇ 12 月 ◇

- 2日(金)第21回葉月の会(3日も)



編集後記

◆連合会総会、近プロ定例協議会も集合形式で開催され、徐々にではありますが、コロナ前の日常に近づきつつあります。秋祭りの季節、各支部では市民祭りなどに出店を予定され、外部広報にご尽力いただくように聞いており、各支部の担当者の皆さまには、よろしく願いいたします。また、不動産表示登記取扱基準が改訂され、民法・不動産登記法の改正、相続時土地国庫帰属制度などの施行も予定されており、これらの情報も滯標ネットを通じ、会員の皆さまへお知らせしたいと考えております。

(中島)

◆暑い暑いと言いつつ夏も過ぎ、ようやく過ごしやすい季節となりました。本当になっていますか？ これを書いている時点ではまだまだ兆しすらありません。

今年は、気象庁の勇み足？で史上最速の梅雨明けだったらしいですが、その後も雨の日が多かったです。猛暑とともに外での作業にはツライ夏でした。

コロナ明けの宣言はいつでしょうね。こちらはまだまだ慎重さが必要なようです。ただ世の中は動かす方向に舵を切っています。仕事に遊びに、アクティブな世の中を取り戻していきましょう。

(奥田)

◆事務所の補助者にも感染者が出ました。すぐそこに来ている状態です。大切なのは感染した場合の事務所の体制準備です。なかでも本職は「絶対に感染しない」体制づくりでしょう。(といっても私もいつ感染してもおかしくないですが…) 皆さん、ワクチンは積極的に接種しましょう。

(加藤)

◆3年ぶりに制限のないお盆休みとなり、多くの人々は、旅行や帰省を楽しんだ。今まで我慢して

いたこともあり、ニュースに出てくる多くの旅行者の顔が弾んでいる。

でも、コロナ第7波は、猛威を振るい、医療機関も逼迫している。これ以上、ひどい状態にならないことを、心から願っています。

(彦坂)

◆今年の夏も暑かったです。皆さまはどのように対策を取られていますか？ 私は十分な水分補給と適度な休憩です。それよりはシミが気になる今日このごろですので、日焼け対策として「帽子」「日よけタオル」「腕まくりしない」が対策です。残暑が残るころと思いますが、皆さまお体には十分ご注意ください。

(玉置)

◆「3年ぶり」という言葉を近ごろよく聞きます。まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大には気を付けなければいけません。各地でのお祭りや催しを待ちわびている方も多いことがうかがわれます。大阪土地家屋調査士会の各種行事につきましても動き出しますので、会員の皆さまにおかれましては、お身体にはご自愛いただきながらも、ご参加いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(田中)

◆とある雑誌に電話を掛ける際の新常識!?!に関する記事がありました。記事によると、いきなり電話を掛けるのではなく、「電話を掛けても良いですか？」とSNSなどのメッセージで事前に確認してから電話を掛けるのが正解だそうです。いきなり電話を掛ける行為は相手の都合を考慮せず、自分勝手な行為に当たるからとか。

子どもの頃からスマホに慣れ親しんできたデジタルネイティブ世代の考え方は、私には無いものであり斬新だとは感じますが、どうもなじめそうにありません。会員の皆さまはどう感じられましたか？

(小林)

土地家屋調査士倫理綱領（第43回・日調連総会制定）

1. 使命 不動産に係る権利の明確化を期し、国民の信頼に応える。
2. 公正 品位を保持し、公正な立場で誠実に業務を行う。
3. 研鑽 専門分野の知識と技術の向上を図る。

訃 報



大阪城支部
和田 芳郎会員
令和4年6月17日ご逝去
(享年73歳)

▽昭和51年8月7日入会



中央支部
北田 克己会員
令和4年9月3日ご逝去
(享年64歳)

▽平成5年4月20日入会

*謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます



おくやみ申し上げます

- ▽盛岡 重夫氏 (中河内支部 盛岡 寛・尊父、
令和4年7月1日没、85歳)
- ▽羽倉 宣子さん (堺支部 羽倉 義泰・令室、
羽倉昌治・母堂、令和4年7月17日没、79歳)
- ▽安藤 忠英氏 (北摂支部 安藤 雅輝・尊父、
令和4年7月18日没、73歳)
- ▽吉野 末子さん (北河内支部 吉野 幸治・母堂、
令和4年7月19日没、96歳)

訃報の対応について

事務局職員が在館する場合

- ① 電話で職員の在館を確認した上で、従来通り会館にFAXで連絡する。
- ② これを受けた職員は、所定の範囲の役員等にFAXで連絡する。

支部別会員数(R4・9・1現在)

○内数字は法人会員数

支部	会員数	増減	支部	会員数	増減
北	153⑩	0	北河内	75②	-1
中央	124⑤	-1	北 摂	144⑦	-2
大阪城	131⑩	-2	堺	152③	2
中河内	102⑩	0	泉 州	76⑩	0
合 計				957⑬	-4

法人会員数 53法人 (+1)

※増減は前回R4年6月1日比

本会社会事業部員

中 島 幸 広 奥 田 祐 次
加 藤 眞 一 彦 坂 浩 子
玉 置 直 矢 田 中 秀 典
小 林 俊 彦
(社会事業部担当副会長) 相 澤 襲 雄

支部社会事業(広報)担当責任者

北 塚田 徹 中 央 阿部 孝信
大阪城 請田 隆広 中河内 森山 泰久
北河内 大津 拓馬 北 摂 吉田 孝信
堺 白井 康之 泉 州 堀川 経希
(事務局) 寺田 秀美



- 発行所 大阪土地家屋調査士会
- 〒 540-0023 大阪市中央区北新町3番5号
- 電 話 06(6942)3330(代)
- FAX 06(6941)8070
- E-mail: otkc-3330@chosashi-osaka.jp
- ホームページ: <https://www.chosashi-osaka.jp>

3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへー



最強の64bitアプリケーション
「TREND-ONE」誕生!



測量CADシステム【トレンドワン】

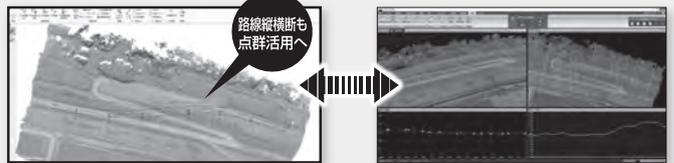
マルチディスプレイ対応!

組み合わせ広がるマルチディスプレイ



地番情報を表示しながら図面編集: 測点表示で網確認: 線形表示と縦横断:
CAD&CAD表示で一般図...比較確認など抜群の効率化を実現

点群活用! TREND-POINT連携!



3Dトレースや現況地形をもとに路線線形計画や概略設計

シンプル、メリハリ、見える“CAD”

集約・洗練されたコマンド・プロパティバー



マウスの移動量約1/3 (自社比)・目線移動も少なく快適作業

オープンデータの活用

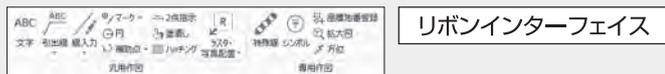
現場データを重ねて確実に・わかりやすく



地理院【標準地図】・【写真】等やストリートビュー活用!

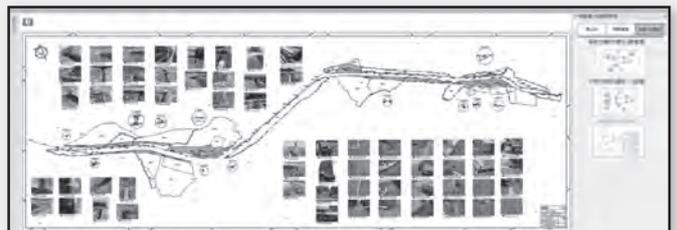
使いやすさを追求したユーザーインターフェイス

“コマンドブレイン”・リボンインターフェイスで操作性向上!



次に使用するコマンドを操作履歴から予測表示

ラスタ取扱い歴然の軽快感



大量枚数の写真・点群画像等々、巨大なデータも手軽に

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】

0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ <http://const.fukuicompu.co.jp>

初学者向け 通信教育

午後の部 試験攻略のための
土地家屋調査士



特典!

本試験会場に持ち込める
必携の記述式用器具付き!

- 縮尺定規「すいすい君 すらすらちゃん」
- 全円分度器

関数電卓(CASIO fx-JP500対応)の
複素数モードの機能を完全に
修得できるメディア教材付き!

- 複素数で解く土地の
記述式問題(全6問)(DVD)

新 最短合格講座

選べる3コース10タイプ・DVDタイプ・ダウンロードタイプ(MP4ファイル)

改正法にも
完全対応!!

～ ホームページでサンプル映像配信中! ～



レクチャー
内堀 博夫 本学院専任講師

注目! 東京法経学院はココがちがう! 7つのポイント

1 合格実績が違う!
他を圧倒した合格者を輩出
しています!

令和3年度土地家屋調査士試験
東京法経学院合格輩出実績
合格者404名中318名輩出
合格占有率78.7%

※公開模試や直前ファイナル等の短期講座のみ受講の方、書籍・教材のみ購入の方は含まれておりません。

2 講師陣が違う!
担当の内堀専任講師をはじめ、
講師陣の層の厚さが半端ない!

真の講義力は、受講生の反応をリアルタイムで確認しながら進める対面授業(イン・パーソン・クラス)によって身に付くものと考えておりますが、担当の内堀専任講師は対面授業時間が1万時間を超えております。本講座では、その対面授業で培った能力を十分に発揮していますので、安心して受講していただくことができます。近年合格した方を教壇に上げることはございません。

試験を知り尽くした講師陣が総力で、教材制作や答案講座等の問題作成にあっています。試験傾向を徹底的に分析し、どのレベル、どの角度からの問題にも対応できる良質の問題作成に取り組んでいます。

3 テキスト・教材が違う!
入学しなければ入手できない、
講座専用完全オリジナル教材

本講座の学習に使用する教材の選択は、その後の進行のすべてを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績をもとに合格に必要な不可欠な知識を余すことなく網羅し発刊した、講座専用の完全オリジナル教材「合格ノート」と「書式攻略ノート」を使用いたします。本教材は非売品です。本講座に入学しなければ入手することはできません。また答案練習講座(答練)に進級した際に使用する解説書の【参照】欄には「合格ノート」の参照頁を記載しておりますので、復習の際のムダな時間を大幅にカットできるうえ、本試験直前の総まとめの場面においても、爆発的な威力を発揮する、まさに合格までのオールインワン教材となっております。

4 全コースに「過去問テキスト」がついてくる!
“平成年代”完全制覇!
昭和年代も重要問題はセレクトして収録!

資格試験において、過去問学習は必須項目です。本学院の過去問集は昭和年代からの過去30年以上の過去問を、常に最新の法令に準拠させ、受験生の皆様にご提供しております。基礎力総合編にも含まれています。

5 もちろん、複素数にも対応しています!
時間短縮に最適!

土地家屋調査士試験は、まさに時間との勝負と言われる程、知識とテクニックが問われる試験といえます。複素数の修得はそれだけで有利になる計算テクニックなのです。

6 ダウンロード講義ファイルが扱いやすい!
(MP4ダウンロードタイプの方)
あらゆるシチュエーションに対応できる!

本学院のダウンロード講義ファイルは、オンラインで見れないストリーミング配信とは異なり、一度ダウンロードしていただければ、あとはオフラインで視聴いただけます。USBメモリに入れて別のパソコンでの視聴はもちろん、スマートフォン・タブレット等のモバイル端末でのオフライン視聴も可能ですからバケット量を気にすることもありません。しかも削除されない限り、受講期間終了後も視聴できるから安心です。

7 充実した答練講座がちがう!(総合コースの方)
試験を知り尽くした講師ブレイク炸裂!
的中続出の新作予想問題!

過去問は最良の学習教材であります。しかし、過去問が本試験に出題されることはありません。本学院の答案練習講座(答練講座)は試験を知り尽くした講師陣によって、徹底的に試験分析を行い、狙われるであろう論点を確実に網羅できるよう、すべて新作問題を出題しています。基礎力総合編の受講後は、答練講座をベースメーカーとすることで、毎回が本番をシミュレーションすることができ、自然と合格レベルに達することが可能となります。

学費 (10%税込) 会長様の推薦状があれば、特別減免学費でお申込みできます。

土地家屋調査士 新・最短合格講座	
基礎力総合編 / DVDタイプ	
● 一般学費	222,200円
● 特別減免学費	144,430円
基礎力総合編 / MP4映像ダウンロードタイプ	
● 一般学費	182,600円
● 特別減免学費	118,690円



高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL ★TEL. 03 (6228) 1453
★FAX. 03 (3266) 8018
★HP. <https://www.thg.co.jp>

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカビル1階



【好評図書のご案内】

不動産登記申請書記載例集の決定版！



表示登記編 完結！

不動産登記の書式と解説

第1巻 土地の表示に関する登記

第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記

不動産登記実務研究会 著

【第1巻】2021年11月刊 A5判 312頁 定価3,850円(本体3,500円) → 特価3,470円(税込)

【第2巻】2022年3月刊 A5判 640頁 定価7,150円(本体6,500円) → 特価6,440円(税込)

正しい地図の作成に欠かせない「唯一の」実務解説書



4訂版

表示登記にかかわる各種図面・ 地図の作成と訂正の事例集

9年ぶりの改訂版!!

現 横浜地方法務局港北出張所統括登記官(所長) 宇山 聡 著

2022年5月刊 A5判 296頁 定価3,300円(本体3,000円) → 特価2,970円(税込)

読み解くために必要な知識を網羅した全129問



Q&A 詳解 土地台帳

表示登記・筆界特定・所有者調査のための知識

元横浜地方法務局長、元都城公証人・都城市代表監査委員 新井克美 著

2022年1月刊 A5判 800頁 定価9,460円(本体8,600円) → 特価8,510円(税込)

特別価格・送料無料 書籍申込書 お申込締切 **2022年11月30日(水)必着** お届け 確認後、4~5営業日で、郵送または宅配にて出荷します。 ※在庫が無い場合は、少々お時間を頂きます。

ご注文 **FAX.03-3953-2061** 太枠内を記入し、弊社に送信ください。 お支払 商品に同封の振込用紙をご利用ください(振込手数料は弊社負担)。

書名	特価(税込)	部数	書名	特価(税込)	部数
不動産登記の書式と解説 第1巻 土地の表示に関する登記	49181 不書1 3,470円	部	4訂版 表示登記にかかわる 各種図面・地図の作成と訂正の事例集	40102 表各 2,970円	部
不動産登記の書式と解説 第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記	49182 不書2 6,440円	部	Q&A 詳解 土地台帳	40869 土地帳 8,510円	部

右記二次元コードまたはURLからでも
特別価格・送料無料でご注文いただけます！
<https://forms.gle/L7huuykW4C3TFWoBA>



■お申込日 年 月 日 販促コード：204816

フリガナ	TEL
お名前	FAX
ご住所 〒	通信欄

※ご記入いただいた個人情報は、商品の発送、お支払いの確認などの連絡および弊社からの各種ご案内(刊行物のDM、アンケート調査など)以外の目的には利用いたしません。

日本加除出版 〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp
TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061(営業部) ツイッターID:@nihonkajo

